

アップ、一け付け、ITコーディネーター協会から推薦を受け、ムやセミナー・イベントの紹介を掲載する。

くろむ。

残る6割の「手作業」部分の改革にも取り組む。目下、新しい生産管理システムを開発中だ。これまで部課ごとにしか分らなかった日々の仕事量を、個人ベネズにまで落とし込んで把握できるようにする。

作業均質化

人間中心のハーネス作りづくりを中心とする大胆なコスト改革へ。同社は自動車部品メーカー系の航空機部をフルに生かし、類いまれなカイゼン意欲で風の中を突き進む。その航路の先には今後、雲一つない青空が広がるはずだ。

(敬称略)

（この項おわり。名古屋業を1人でも多くの従業員ができるようにしたい」と・杉本要が担当しました）

熱弁をふるう。

グッドライフ OSに引き継ぎ 都支援センター
東京都事業引継ぎ支援センターは本年度初の事業引き継ぎ成約案件をまとめた。株式譲渡による事業引き継ぎで、譲渡企業はジムテック（東京都中央区）。譲受企業はグッドライフ（中央区）。両社ともに事務用機械器具卸売業。ジムテックは後継者が不在だった。グッドライフOSは東京の事業拠点を拡大し保守サービス部門の拡充を図ることを検討していた。事業引継ぎ支援センター内のマッチングで譲渡が実現した。

5S当たり前に

▽「発表会を行うことで互いの取り組みを知り、社員の意識を統一したい」と語るのは、日本



山野内さん

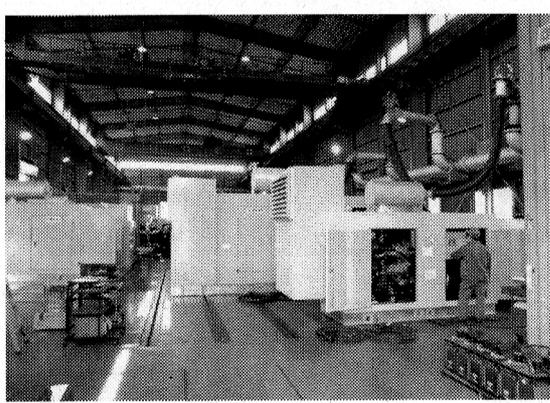
ゲイジ（茨城町）社長の山野内十一郎さん。社内で行っている5S活動成果発表会での1コマ。▽「生産性向上のために、2014年から社内

も技術課長として常用発電を専任で担当し、弊社ブランドとして初めて、電力会社の電源と発電電源を接続する系統連系発電装置を納入した。特に記憶に残るのが、新潟県湯沢町のあるホテルに納入してあった非常用発電装置の改造作業。停電時は非常用として運転機能を持たせるのだが、瞬時停電時の過負荷で発

ホテルから

東京電機

資材を4年経の株主総会で取替らでも精力が当時の東京古ビルであり、新しいビル、京支店に改修の士気が増、更に売りめ、大阪にとととした。2日と決め、年3月11日店がグラゲ



生産中の非常用発電装置。東京電機は業界シェア2位を誇る